

# 椿はな咲く まちづくりお茶会の報告書です

2013年7月30日(火) 歌津平成の森  
仮設住宅集会所にて 34名のご参加でした。



主催  
復興みなた会  
協カ  
宮城大学  
UR都市  
核構



1. 椿のじかんわりをもとに行いました。

椿って、天ぷら、酢のもの、種は田になり、葉っぱは、お茶になるんですよ (塩揉みにも使えます)



なんと34名もご参加頂きました。  
2. 椿茶と「しそ入りたらすもつ」で  
まずは、なごやかにお茶の時間を  
過ごしました。椿のいかりは  
京都のお坊さんからの寄付です。  
はなやかにお茶会が進みました。

3. お茶を飲みながら昔の町並み  
こわからの町なみについて話し合いました

昔は 自給自足でつなかりが多い町だった。  
声かけも多く、良すぎて津浪が来てしまったの  
声も。

こわからは、何はともあれ住まい充実!  
足を伸ばして過ごしたいという想いが一番でした。



つながるたつち  
はじめて  
みだねえ



4. 最後は

みなさんの想いを聞いた後で、UR都市再生機構さんより  
歌津地区の災害公営住宅の模型を拝見、ということとで  
説明してもらいました。集合タフは3階建てでエレベーター付きです。

それぞれにグループに名前をつけて  
ワークショップ形式で  
行いました  
大盛り上がり  
でしたわ!



みなさん  
長時間お疲れが  
次は(集会所)について、です  
つづく



# 椿はな咲く まちづくり お茶会の案内



主催・復興みなみ会

暑中お見舞い申し上げます  
みなさんお元気ですか？  
復興みなさん会です。  
これまで志津川地区と南方仮設  
住宅の皆さんと一緒に  
椿の植生を活かした  
まちづくりについて話してきました。  
今回は平成の森で行います！  
椿のお茶とお菓子を楽しまながら  
たのしくまちづくり、してゆきましょう。

日時 7月30日(火) 1:30 ~ 3:30 PM  
平成の森仮設住宅 集会所にて

- 内容
1. 花とまちづくり
  2. 昔の伊里前・こねがらの伊里前
  3. 災害公営住宅の模型をみてみよう!  
(名足地区のケース・入谷のケース)

協力 宮城大学  
地域連携センター  
UR都市機構

お手製のつけもの、おやつの違い大歓迎です

